



希少種「座間の森」などハナショウブが立野台公園で見頃に

概要	立野台公園の菖蒲の里でハナショウブが見頃を迎えています。
内容、セールスポイント、前回との違いなど	<p>立野台公園の菖蒲の里でハナショウブが見頃を迎えています。</p> <p>立野台公園（立野台3-21）は、「かながわの花の名所100選」に選ばれており、中には希少な品種である「座間の森」が開花し訪れる方を楽しませています。「座間の森」は、江戸時代後期に座間勘蔵^{かんぞう}という人物によって作り出されたと言われ、白地に薄い藤色のぼかしが入り、中心は黄色、花弁は3枚で垂れ咲きが特徴です（写真左下）。</p> <p>ハナショウブの見頃は6月中旬までの予定です。</p> <div data-bbox="443 813 932 1133" data-label="Image"></div> <div data-bbox="959 813 1447 1133" data-label="Image"></div> <div data-bbox="443 1144 932 1464" data-label="Image"></div> <div data-bbox="959 1144 1447 1464" data-label="Image"></div> <p style="text-align: center;">ハナショウブ（6月4日撮影）</p>
問い合わせ先	<p>都市部 公園緑政課 公園管理係</p> <p>TEL 046 (252) 7221 FAX 046 (255) 3550</p>

※令和6年6月6日にプレスリリースした内容に一部誤りがありました。修正したものを再度掲載します。

